

原爆投下の3日後に運行再開。 いまなお走る《被爆電車》のビジュアルブックを発売。

11月23日、広島電鉄開業105周年の日に

株式会社 ザメディアジョンプレス(本社:広島県広島市西区横川町 2-5-15 代表取締役社長:田中朋博)は、2017年11月23日(木)、広島電鉄開業105周年の日にあわせ、ビジュアルブック『被爆電車 75年の旅』を発売する。

広島の路面電車は、原爆投下の3日後から2両が運行を再開。以降、90両を超す車両が続々と復旧し、戦後の復興を支えてきた。うち3両はいまなお街を走り、「広島のパride」とも呼ばれている。

本書はこの《被爆電車》にスポットライトを当て、車両メカニズムや来歴を描くとともに、検証記事や関係者のインタビューを通して、その実像に多角的に迫る。



■ 新 刊 案 内

書 名	: 『被爆電車 75年の旅』
発売日	: 2017年11月23日(木)
体 裁	: A4判フルカラー、全136ページ
定 価	: 2,500円(税別)
販 売	: Amazon および、広島を中心とした 全国の一部主要書店
発 行	: 株式会社ザメディアジョンプレス
協 力	: 広島電鉄株式会社

『被爆電車 75年の旅』はフルカラーで、200点超の写真図版を掲載。広島を撮りつづけたカメラマン・明田弘司や、天才鉄道写真家・真島満秀の作品も多数含まれている。戦中、人員不足をおぎなうため、14~17才で乗務した元・少女車掌たちのロング・インタビューは必読。また、元・少女運転士の孫がネットで発表し、話題となった戦争体験マンガ『原爆に遭った少女の話』も全編収録されている。

映画『この世界の片隅に』がロングランヒットとなり、戦時中の暮らしと平和についての関心が高まっている昨今。「被爆電車が見てきた原爆の惨禍と都市の復興、そして数々の人間ドラマを伝える本書は、電車ファン・歴史ファン以外の一般層にも訴求するもの」と同社はコメントしている。

【取材お問い合わせ先】

すべてのお問い合わせはこちらへ → TEL : 082-503-5051 (担当: 西村)

株式会社ザメディアジョンプレス

FAX : 082-503-5052 / MAIL : nishimura@mediasion.co.jp

